

子どもの笑顔と安心を ～尾木ママと一緒に いじめについて考えよう～



2015年2月1日(日)
13:30～16:45(開場13:00)
西区民文化センター大ホール

参加費 1000 円
チケットの申し込みは、
12月1日から
こくちーず(告知's)
QRコードクリック→



*要約筆記、手話通訳付き
*託児あり(要申し込みは事務局まで)
1人保険代 100 円。先着 10 人まで
(締め切り 1月 16 日)

リレートーク「子どもの笑顔と安心・安全な地域づくりをめざして」

話題提供者：NPO法人 CAP 広島・NPO法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション
NPO法人ピピオ子どもセンター・子ども虐待ホットライン広島
広島県社会福祉士会子ども家庭支援委員会 他

主催：“子どもの笑顔と安心、安全な地域づくり！”ネットワーク結成準備会

構成団体(NPO法人 CAP 広島・NPO法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション・NPO法人ピピオ子どもセンター
子ども虐待ホットライン広島・公益社団法人広島県社会福祉士会子ども家庭支援委員会

協賛：マツダ財団(スタートラインプロジェクト)・(株)NTTドコモ 中国支社・つばめ交通(株)
国際ソロプチミスト広島・ご近所福祉クリエーション・広島YMCA

後援：広島県・広島市・広島県教育委員会・広島市教育委員会・広島県小児科医会・中国新聞社
中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島

教育評論家 尾木直樹 プロフィール

1947年滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役としたユニークで創造的な教育実践を展開、その後大学教員に転身。それからの成果は今まで200冊を超える著書(監修含む)、ビデオソフト、映画類にまとめられている。

「キレる子現象専門家会議」(東京都)委員、「青少年と放送に関する専門委員会」(郵政省、NHK、民放連)委員、「いじめ防止学習プログラム」開発委員長(新潟県)、「放送分野における青少年とメディア・リテラシーに関する調査研究会」(郵政省)委員、「放送倫理機構(BPO)」(NHK、民放連)の「青少年と放送に関する委員会」副委員長、可児市「いじめ防止専門委員会」特別顧問、「大津市立中学校におけるいじめに関する第三者調査委員会」、「農地・水保全管理支払交付金第三者委員会」委員等歴任。平成23年度ゆうもあ大賞、第4回ペアンティグアワード文化人部門(2011年度)、イクメン・オブ・ザ・イヤー2013イクジイ部門などを受賞。2012年「第63回NHK紅白歌合戦」でゲスト審査員を務める。

2003年に法政大学キャリアデザイン学部教授に着任。2012年4月からは法政大学教職課程センター長・教授に就任。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として子育てと教育、メディア問題等に関する現場に密着した調査・研究に精力的に取り組んでいる。フジテレビ「ホンマでっか!!TV」や日本テレビ「シューイチ」、Eテレ「エデュカチオ!」などの情報・バラエティ・教養番組やCMにも出演し、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。

【公式ホームページ】<http://www.ogimama.jp>

【公式ブログ「オギ☆プロ」】<http://ameblo.jp/oginaoki/>



教育評論家 尾木直樹さん

法政大学教職課程センター長・教授
臨床教育研究所「虹」所長

“子どもの笑顔と安心、安全な地域づくり！”ネットワーク結成準備会

構成団体紹介

NPO 法人 CAP 広島=CAP (Child Assault Prevention : 子どもへの暴力防止)では、暴力を“人の心とからだを傷つけること”ととらえ、子どもを被害者、加害者、傍観者にすることなく、子ども自身が解決できるようにサポートする活動を行っています。

NPO 法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション=18歳までの子どもがかける専用電話「チャイルドライン」を開設しています。2015年3月で15周年を迎えます。子どもの話を受け止め、子どもの育つ環境を変えていくことを目指して、受話器に耳を傾けています。

NPO 法人ピピオ子どもセンター=行き場を失った子どもに暖かな居場所を提供し、環境調整や自立支援をするための女子用シェルター「ピピオの家」と、就労し自立を目指す子どもを支援するための男子用自立援助ホーム「はばたけ荘」を運営しています。

子ども虐待ホットライン広島=子どもの虐待防止を目的に、虐待に関する悩み子育て相談や家庭内での悩みなど虐待につながりそうな不安な気持ちを抱えた方からの電話相談を受け付けています。他人に言えないストレスの解消など少しでも心をやわらげ安心して子育てができるようにと願っています。

公益社団法人広島県社会福祉士会子ども家庭支援委員会=社会福祉士とは国家資格をもつ相談援助の専門職であり、その領域は福祉、医療、保健、教育、司法と多岐にわたり現在約900名の会員がいます。委員会ではすべての子どもたちが生き生きと育つ権利を保障するため広報活動や研修会を毎年実施しています。



交通アクセス

JR横川駅南口より約200m

横川電停より200m、横川一丁目電停より約240m

横川新町バス停、横川一丁目バス停より約240m

お問合せは…

広島市中区富士見町11-6 エゾール広島
NPO 法人 CAP 広島事務局内

TEL&FAX 082-546-2903

チケット申し込みは

<http://kokucheese.com/event/index/223633/>

CAP の事務所の開局日は火・木曜日のみです。火木が学校休業日(祝日や夏休みなど)はお休みです。